

**政策 02 保健・福祉・医療に関する政策**

**施策 05 障がい者（児）福祉の充実**

**あるべき姿**

障がい者（児）が地域で安心して自立した生活を過ごせています。

**施策の成果状況と評価**

指標	在宅でサービスを利用している障がい者の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【障がい福祉課】	87.1	90.6	91.5	90.0
評価	（状況）在宅で福祉サービスを利用している障がい者の割合は、基準値(87.1%)と比較して、4.4ポイント向上し、前年度と比較しても0.9ポイント向上しました。 （要因）福祉サービスの利用登録者の伸びに対する、入所等自宅外での福祉サービス利用者が微減となったことが挙げられます。					対 前年度

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 在宅福祉サービスの充実

指標	在宅福祉サービス利用者数（人）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【障がい福祉課】	647	871	943	780
評価	(状況) 在宅福祉サービスの利用者は、基準値(647人)と比較して、296人増加し、前年度と比較しても72人増加しました。					☀️ (向上)
	(要因) サービス利用登録者が増加しているのに対し、施設入所者数が微減となったことが挙げられます。					🏰 目標達成度 (達成)

## 基本事業02 療育相談・指導の充実

指標	状態にあった療育・指導を受けていると思う保護者割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【保育課】	86.0	85.0	92.0	90.0
評価	(状況) 状態に合わせた療育・指導を受けていると思う保護者の割合は基準値(86.0%)と比較して、つつみ学園、こどもデイサービス共に保護者アンケート結果の満足度は92.0%と6%上昇しています。					☀️ (向上)
	(要因) つつみ学園では療育には満足されている方も施設が古くて暗い、狭いなどの要因をアンケート結果にも挙げられています。					🏰 目標達成度 (達成)

## 基本事業02 療育相談・指導の充実

指標	療育相談を受けている0歳から18歳までの年間のべ利用者数（319人）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【保育課】	126	151	319	156
評価	(状況) 療育相談を受けている0歳から18歳までの年間のべ利用者数は、基準値（126人）と比較して、193人増加しました。こどもデイサービスセンターの療育相談（体験利用）も順調です。					☀️ (向上)
	(要因) つつみ学園の相談支援専門員が令和2年度から1名増員となり、利用者数の増加に繋がっていると考えられます。					🏰 目標達成度 (達成)

## 基本事業02 療育相談・指導の充実

指標	療育サービス年間のべ利用者数（1987人）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【保育課】	1,316	1,617	1,987	1,394
評価	(状況) 療育サービスの年間のべ利用者数は、基準値（1,316人）と比較して671人増加し、前年度と比較しても370人増加しており、前期目標値を達成しています。新型コロナウイルスによる緊急事態宣言により療育事業を縮小した月もありましたが全体的な総合値は上がっています。					☀️ (向上)
						🏰 目標達成度 (達成)

### 基本事業03 障がい者（児）の社会参加

指標	障がい者の就労者数（累計）（就労支援センター登録者のうち）（人）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【障がい福祉課】	140	260	273	300
評価	（状況）障がい者の就労者数は、基準値(140人)と比較して、133人増加しました。					対 前年度
	（要因）利用者の障がいの特性をしっかりと理解し、それに応じた支援をしたことが就労に結びついたと考えます。					☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						■ (高)

### 基本事業03 障がい者（児）の社会参加

指標	障がい者（児）の就労割合（就労支援センター登録者のうち）（%）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【障がい福祉課】	47.1	53.4	50.3	50.0
評価	（状況）障がい者の就労割合は、基準値(47.1%)と比較して、3.2ポイント向上しました。実績率が前年度より下がった理由としては、登録者が43人増えたことによるものです。					対 前年度
	（要因）利用者の障がいの特性をしっかりと理解し、それに応じた支援をしたことが就労に結びついたと考えます。					☔ (低下)
						目 標 達 成 度
						🏰 (達成)

### 基本事業04 市民啓発の充実

指標	啓発活動の回数（回）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
		【障がい福祉課】	26	42	43	50
評価	（状況）啓発活動の回数は、基準値（26回）と比較して17回増加しています。					対 前年度
	（要因）令和2年度は、障がい者計画・障がい福祉計画・障害児福祉計画の策定に際してのパブリックコメント等を実施したことが挙げられます。					☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						■ (中)